

第8回アジア・スマートシティ会議 プログラム概要

2019年10月8日-11日

横浜市



主催等

- 主 催 : 横浜市
- 共同運営 : 世界銀行東京開発ラーニングセンター、アジア開発銀行研究所
- 後援 : 内閣府（予定）、外務省、財務省、国土交通省、環境省、横浜市立大学、シティネット、公益財団法人 地球環境戦略研究機関、独立行政法人 国際協力機構

全体テーマ

マーケットプレイスを通じた新たなビジネス機会の創出に向けて
～ビジネス・マッチングを促進するナレッジ・ハブの役割を考える～

背景／ビジョン

私たちは、「スマートシティ開発」を、持続可能な都市づくりであると考えています。私たちの目指すスマートシティ開発とは、バランスの取れた持続可能な開発を推進し、公民連携によって生み出された様々な革新的技術を活用することにより、市民の生活の質を向上させるまちづくりです。これまで、国際社会の様々な場面で、「スマートシティ」に関する議論が行われてきましたが、こうした議論の積み重ねを経て、今、私たちに求められているのは、具体的なアクションです。

アジア・スマートシティ会議（Asia Smart City Conference）（以下、「ASCC」という。）は、アジア諸都市、政府機関、国際機関、学術機関及び民間企業等の代表者が一堂に会する国際会議であり、アジアにおけるスマートな都市開発に向けた情報のハブ構築を目指しています。この会議では、各都市の代表者から提示される都市課題や成長へのビジョン、民間企業や学術機関による革新的ソリューションの提案、及び公民連携を資金面で支援する国際機関の施策など、世界の様々な知見（ベストプラクティス）が共有されます。

第8回目の開催となる今年度のASCCは、「アジア・スマートシティ・ウィーク」（Asia Smart City Week）（以下、「ASCW」という。）として、国土交通省主催の「日ASEAN スマートシティ・ネットワーク ハイレベル会合」（以下、「ASCN」という。）及び内閣府・世界経済フォーラム第四次産業革命日本センター主催の「グローバル・スマートシティ・アライアンス設立会合」（以下、「GSCA」という。）と連携して開催します。この連携により、スマートシティにかかる取組を横浜から国内外に向けて強く発信し、アジアにおけるスマートシティ開発に向けた情報のハブとしての役割を一層高めます。

今年度のASCCのテーマは、「マーケットプレイスを通じた新たなビジネス機会の創出」です。3つの国際会議の連携開催により、海外の都市開発に関する情報・人が集まる「マーケットプレイス」の機能をさらに充実させ、新たなビジネス機会をさらに創出し、市内企業の海外インフラビジネスの展開を一層推進します。

横浜市は、昨年「SDGs 未来都市」に選定され、世界共通の国際目標であるSDGsの達成に貢献し、脱炭素化に向けてゼロカーボンをゴールに掲げるなど、多様なステークホルダーと連携し、様々な取組を展開しています。ASCCにおいても、SDGsの目標達成への貢献を目指します。

<参考：アジア・スマートシティ・ウィーク（ASCW）における連携する他会合の概要>

- 日ASEAN スマートシティ・ネットワーク・ハイレベル会合（10月8日～9日、11日）
（主催：国土交通省）

国土交通省は、ASEANと連携し、「日ASEAN スマートシティ・ネットワーク ハイレベル会合」を、関係省庁と連携しつつ開催します。ASEAN10か国（インフラ担当省庁次官級・局長級等）及び26都市の代表者を招へいし、全体会合、民間企業や日本自治体も参加するテーマ別分科会、シンポジウム、官民ビジネス・マッチング、10月11日には視察ツアーを実施します。

- グローバル・スマートシティ・アライアンス設立会合（10月9日）
（主催：内閣府、世界経済フォーラム第4次産業革命日本センター）
G20 Global Smart Cities Alliance は10月9日に結成致します。この取組は、つくば市で開催されたG20 貿易デジタル経済大臣会合の閣僚声明で採択されました。このアライアンスは、市や地域、政府、民間セクターのパートナー、及び都市住民が一体となって、スマートシティ実装に向け共通の原則を策定すべく、取組を進めてまいります。

会議の特徴

① SDGs など国際社会の目標達成に向けた発信

- 参加各都市、関係機関及び企業との共通理解を図る絶好の機会としてアピールするセミナーなどを開催します。
- 都市課題、ソリューション、ファイナンス等をセットで議論し、その結果を「横浜宣言」として世界に発信することで、SDGs の達成に貢献していきます。

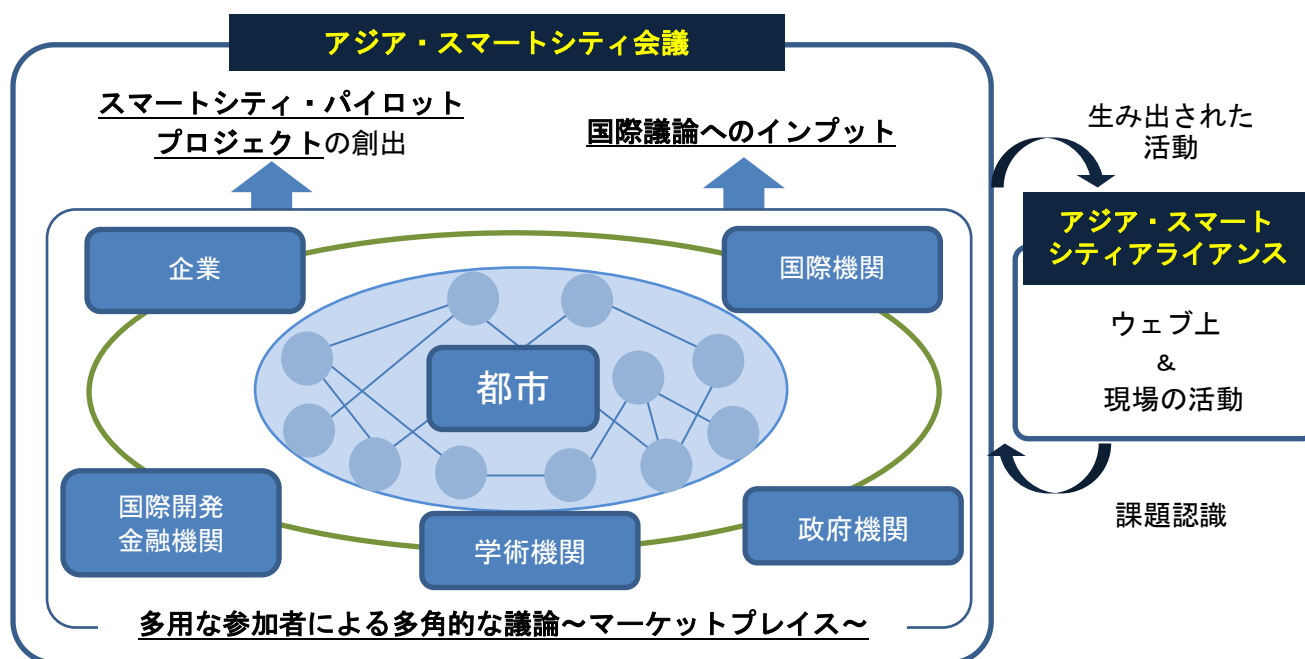
② 他の国際会議や国際機関との連携を通じた横浜の発信力の向上（情報ハブとしての役割促進）

- 国土交通省が主催する「日・ASEAN スマートシティ・ネットワーク ハイレベル会合」及び内閣府・世界経済フォーラム第4次産業革命日本センターが主催する「グローバル・スマートシティ・アライアンス設立会合」と連携開催することで、スマートシティに係る取組を横浜市から国内外に力強く発信します。
- 昨年度に引き続き、世界銀行東京開発ラーニングセンター及びアジア開発銀行研究所の協力を得ることで、招聘都市数の増加や多様なスピーカーの確保など、会議コンテンツの拡充を図っています。

③ 持続可能な都市づくりに関するビジネス機会の創出（「マーケットプレイス」の構築）

- 10月8日から10日の3日間、ビジネスマッチングイベントを開催するなど、会議全体を通じて、市内企業と海外都市・企業とのネットワーキングの機会を提供し、スマートな都市づくりに関する企業のビジネス機会の一層の創出を目指します。

ASCC の主な取組



プログラム

【第1日】10月8日（火）：招聘者のみ参加可能なプログラムです。

9:00-

参加受付

9:30-10:15

アジア・スマートシティ・ウィーク（ASCW）開会式 <ボールルーム>

登壇者：内閣総理大臣補佐官 和泉洋人氏
横浜市長 林文子
ASEAN 事務次長 アラディン・リロ氏
アジア開発銀行企業局長 ミッシェル・バロウ氏
世界銀行駐日特別代表 宮崎成人氏

10:30-17:00

ビジネス・マッチング・ステージ <ベイビュー>

ビジネス・マッチング・ステージでは、アジア諸都市における都市づくりの課題や企業の持つ課題解決のためのソリューション（技術やノウハウ）に関するプレゼンテーションや、企業等による展示、ビジネス・マッチングを行います。持続可能な都市づくりに向け、新興国諸都市や国際機関と日本企業の出会いの場を提供します。

<プレゼンテーションテーマ・スケジュール（予定）>
テーマ毎に都市課題とソリューションの発表を行います。

10:45-12:15 交通

13:30-15:00 防災・減災

15:00-16:00 水・排水処理

16:00-17:00 省エネルギー、再生エネルギー

- 日 ASEAN スマートシティ・ネットワーク・ハイレベル会合（ASCN）では、開会式（10:30～10:45）、分科会（10:30～16:45）を開催します。
（詳細は「ASCW スケジュール」（P.12～）参照）

17:00-18:30

ASCW レセプション <ボールルーム>

【第2日】10月9日（水）：招聘者のみ参加可能なプログラムです。

9:30-	参加受付
-------	------

10:00-17:00	ビジネス・マッチング・ステージ <バイビュー>
-------------	-------------------------

ビジネス・マッチング・ステージでは、アジア諸都市における都市づくりの課題や企業の持つ課題解決のためのソリューション（技術やノウハウ）に関するプレゼンテーションや、企業等による展示、ビジネスマッチングを行います。持続可能な都市づくりに向け、新興国諸都市や国際機関と日本企業の出会いの場を提供します。

<プレゼンテーションテーマ・スケジュール（予定）>

テーマ毎に都市課題とソリューションの発表を行います。

11:30-12:30 廃棄物処理

16:00-17:00 スマートな都市開発

- 日 ASEAN スマートシティ・ネットワーク・ハイレベル会合（ASCN）では、シンポジウム（10:00～12:30）、官民マッチング・セッション（13:30～15:30）、閉会式（16:00～17:00）を開催します。（詳細は「ASCW スケジュール」（P.12～）参照）
- グローバル・スマートシティ・アライアンス設立会合（13:30～15:30）を開催します。（詳細は「ASCW スケジュール」（P.12～）参照）

【第3日】10月10日（木）：一般参加可能なプログラムです。

9:00-	参加受付
-------	------

09:30-09:45	イントロダクション <モナコ・ニース>
-------------	---------------------

分科会に先立ち、会議のねらい等を共有します。

10:00～12:00 （3つのセッションを同時進行）

10:00-12:00	セッション1： 都市課題解決にむけた交流 <モナコ・ニース>
-------------	-----------------------------------

廃棄物処理、水・排水処理、省エネルギー・再生エネルギー、交通、防災・減災、スマートな都市開発の6つの都市課題について、都市ニーズとソリューションのマッチングを促進するため、アジアの都市関係者と企業等との意見交換を、ワールドカフェ方式（インターラクティブなグループディスカッション方式）で行います。

① 廃棄物処理

スピーカー：

ファシリテーター：Y-PORT センター・アドバイザー メリー・ジェーン・オルテガ氏

② 水・排水処理

ファシリテーター：アジア開発銀行 プリンシパル・アーバンデベロップメント・スペシャリスト サンジャイ・ジョシ氏

③ 省エネルギー、再生エネルギー

ファシリテーター：イクレイ日本 事務局長 内田 東吾氏

④ 交通

ファシリテーター：鎌倉市参与、プランテック・コンサルティング 顧問 加治慶光氏

⑤ スマートな都市開発

ファシリテーター：Y-PORT センター・アドバイザー アルフォンゾ・ベガラ氏

⑥ 防災・減災

ファシリテーター：シティネット横浜プロジェクトオフィス 事業課長 平田ケンドラ氏

10:00-12:00	セッション2： 破壊的技術と都市開発 主催：世界銀行東京開発ラーニングセンター<アトランティック>
-------------	---

既存及び新規の都市課題解決に向けて人工知能などのいわゆる破壊的技術を用いる都市が増えています。このセッションでは、まちづくりにおける破壊的技術の可能性と課題について、官民連携にも触れながら議論します。

イントロダクション：

世界銀行東京開発ラーニングセンター シニアプログラムオフィサー ヴィクター・ムラス氏

CPP 都市からのご発表：

福岡市 総務企画局企画調整部企画課 課長 藤本和史氏

神戸市 企画調整局 医療・新産業本部新産業部新産業課 課長 多名部重則氏

北九州市 環境局アジア低炭素化センター事業化支援担当課長 村上恵美子氏

横浜市 政策局政策部政策課長 安達恒介

横浜市 資源循環局政策調整部 3R 推進課長 江口洋人

10:00-12:00

セッション 3：

**SDGs ビジネスセミナー ～SDGs・環境経営の視点を企業活動の本流に取り込む～
<カンヌ>**

SDGs や環境経営における先進的な取組を行っている企業・団体の取組をご紹介します。こうした取組を企業経営の本流に取り込んでいくことの重要性について、お集まりの企業等の皆様とともに考える機会にします。

スピーカー：

(公財) 世界自然保護基金ジャパン (WWF ジャパン)

自然保護室気候変動・エネルギーグループ プロジェクトリーダー 池原庸介氏

イケア・ジャパン株式会社 IKEA 港北ストアマネジャー 野山和美氏

城南信用金庫 常務理事 上原秀生氏

横浜市 温暖化対策統括本部 副本部長 奥野修平

13:15～15:15 (3つのセッションを同時進行)

13:15-15:15

セッション 4：

都市課題解決のためのナレッジ・ハブの役割 <カンヌ>

アジア都市におけるスマートシティ推進事例等を共有しながら、都市ソリューションによる課題解決を進めていく上でのナレッジ・ハブの在り方についてパネル形式で議論します。

スピーカー：

アマタコーポレーション PCL チーフ投資オフィサー レナ・ング氏

一般社団法人世界経済フォーラム第四次産業革命日本センター

プロジェクト・スペシャリスト, IoT, ロボティクス・アンド・スマートシティ 平山雄太氏

タイ・デジタル経済振興庁 南部地域担当副局長 プラチャ・アサワテラ氏

世界銀行東京開発ラーニングセンター シニアプログラムオフィサー ヴィクター・ムラス氏

アジア開発銀行アーバン・デベロップメント・スペシャリスト ダニエラ・シュミット氏

横浜市 国際局国際協力部長 橋本徹

ファシリテーター：Y-PORT センター・アドバイザー アルフォンゾ・ベガラ氏

13:15-15:15	セッション 5 : 効率的で効果的なインフラ計画とサービス提供のためのスマート・テクノロジー 主催：アジア開発銀行（ADB） <アトランティック>
-------------	---

都市化は都市の成長とイノベーションの機会をもたらしてきました。一方で多くの都市が、サービスの提供が困難となるような課題や、持続可能で住みやすい未来の実現を妨げるような課題に直面しています。このセッションでは、効率的かつ効果的なインフラ計画とサービスの提供を促進し、住民の生活の質と住みやすさを向上させるために、都市に関連する、実用的で革新的な技術ソリューションについて議論します。

スピーカー：

iTakuei Land Trust Board (TLTB) チェンジ・マネージメント・アンド・スペシャルプロジェクト戦略企画
マネージャー レイジエリ・テイラー氏

慶応義塾大学 環境情報学部 教授 ワングリン・ヤン氏

アジア開発銀行 プリンシパル・アーバン・デベロップメント・スペシャリスト サンジャイ・ジョシ氏

国土交通省 都市局 都市計画課 都市計画調査室長 筒井 祐治氏

鎌倉市 参与、ランテック・コンサルティング 顧問 加治 慶光氏

モデレーター：アジア開発銀行 アーバン・デベロップメント・スペシャリスト ジェ・バイ氏

13:15-15:15	セッション 6 : 横浜ユースイベント 2019～スタートアップ・エコシステムの役割と可能性～ 主催：横浜市立大学 <イーゲ>
-------------	---

次世代育成を目的とした学生主役のセッションです。「新興国におけるスタートアップ・エコシステムの可能性」をテーマに、横浜市立大学学生による発表、ディスカッションの他、ゲストによる基調講演を行います。

基調講演：アジア開発銀行研究所 能力開発・トレーニング・エコノミスト ピチャ・シリワナヌー氏

コメンテーター：

アジア開発銀行研究所 研究員 シュリヤス P. バール氏

アジア開発銀行研究所 能力開発・トレーニング・エコノミスト ピチャ・シリワナヌー氏

Slush Tokyo CEO 古川遥夏氏

横浜市 経済局課長補佐（成長戦略推進部新産業創造課担当係長） 斎藤信明

ファシリテーター：シティネット横浜 事業課長 平田ケンドラ氏

15:30-17:00 クロージング・パネル <モナコ・ニース>

パネルディスカッション形式により、持続可能な都市づくり・スマートシティ開発に向けたマーケットプレイスや今後の展開について、議論し、参加者と共有します。

Part 1（各セッションからの報告）

Part 2（パネルディスカッション）

スピーカー：

内閣官房イノベーション総括官 赤石浩一氏

Y-PORT センター・アドバイザー メリー・ジェーン・オルテガ氏

タイ・デジタル経済振興庁 南部地域担当 副局長 プラチャ・アサワテラ氏

Y-PORT センター・アドバイザー アルフォンゾ・ベガラ氏

一般社団法人スマートシティインスティテュート エグゼクティブアドバイザー 信時正人氏

世界銀行東京開発ラーニングセンター シニアプログラムオフィサー ヴィクター・ムラス氏

アジア開発銀行研究所 副所長 キム・チュルジ氏

モデレーター（Part1、Part2）：Y-PORT センター・アドバイザー ビンドゥ・ロハニ氏

10:00-17:00 アジア・スマートシティ会議（ASCC）ビジネス・マッチング・ステージ <バイビュー>

企業の持つ課題解決のためのソリューション（技術やノウハウ）に関する展示のほか、コミュニケーションスペースを提供し、持続可能な都市づくりに向け、新興国諸都市や国際機関と日本企業の出会いの場を提供します。

17:30-19:00 ASCW レセプション <パシフィック>

【第4日】10月11日（金）：招聘者のみのプログラムです。（海外参加者のみ）

午前（詳細時間、調整中）	横浜市内企業施設の視察ツアー（主催：ASCC・ASCN）
--------------	------------------------------

コースA

Jバイオフードリサイクル横浜工場

横浜市鶴見区の、食品リサイクル・バイオガス発電工場施設の視察

コースB

港北ニュータウン

快適で暮らしやすいまちづくりに関する視察

コースC

殿町キングスカイフロント

イノベーション研究エリアに関する視察

参考：アジア・スマートシティ・ウィーク（ASCW） スケジュール

1日目: 2019年10月8日(火), 9:30-18:30

時間	プログラム		
アジア・スマートシティ・ウィーク（ASCW）			
アジア・スマートシティ・ウィーク（ASCW）の開会式			
9:30-10:15	主催者等 挨拶 内閣総理大臣補佐官 和泉洋人氏 横浜市長 林文子 ASEAN 事務次長 アラディン・リロ氏 アジア開発銀行企業局長 ミッシェル・バロウ氏 世界銀行駐日特別代表 宮崎成人氏		
	写真撮影		
日 ASEAN スマートシティ・ネットワーク・ハイレベル会合（ASCN）		ASCビジネス・マッチング・	
※国土交通省主催			
開会式（総会）			
10:30-10:45	共同議長からの挨拶		
	写真撮影		
ASCN 分野別ワークショップ（分科会）		ステージ ブース展示、セミナー、 マッチング	
10:45-12:15	<WS1> 水・防災	<WS4> スマートライフ (ヘルスケア、エネルギー等)	10:45-12:15 <BS-a> 交通
12:15-13:30	昼食		
13:30-15:00	<WS2> 都市計画・開発	<WS5> 環境・廃棄物	13:30-15:00 <BS-b> 防災・減災
15:00-15:15	休憩		15:00-16:00
15:15-16:45	<WS3> 交通(自動運転、 公共交通)	<WS6> 安全・安心	<BS-c> 水・排水処理
			16:00-17:00 <BS-d> 省エネ・再エネ
17:00-18:30	ASCW レセプション ※UR 主催		

2日目: 2019年10月9日(水), 10:00-17:00

時間		プログラム			
ASCN シンポジウム (パネルディスカッション)				ASCN ビジネス 展示	A S C C ビジネス・ マッチング・ ステージ
10:00-10:20	関係省庁等 冒頭挨拶		ブース展示、セミナー、 マッチング		
10:20-12:30	シンポジウム (ASEAN 3カ国、日本 2 市長、UR 等による パネルディスカッション)		11:30-12:30 <BS-e> 廃棄物処理		
12:30-13:30	昼食		ブース展示、セミナー、 マッチング		
13:30-15:30	GSCA	ASCN ビジネス展示			
	グローバル・スマートシティ・アライ アンス設立会合 <内閣府・世界経済フォーラム 第4次産業革命日本センター主催>	官民マッチング セッション (コアタイム)			
15:30-16:00	休憩				
ASCN 閉会式 (総会)					16:00-17:00 <BS-f> スマートな都市開発
16:00-17:00	クロージングセッション <MOU 締結式、ラップアップ、成果文書>				

3日目: 2019年10月10日(木), 9:30-19:00

時間	プログラム
アジア・スマートシティ会議 (ASCC) ※横浜市主催	
9:30-9:45	イントロダクション
9:45-10:00	休憩
10:00-12:00	<p><セッション1> 都市課題解決にむけた交流</p> <p>ファシリテーター :</p> <p>① 廃棄物処理 Y-PORT センター・アドバイザー メリー・ジェーン・オルテガ氏</p> <p>② 水・排水処理 アジア開発銀行 プリンシパル・アーバン・デベロップメント・スペシャリスト サンジャイ・ジョシ氏</p> <p>③ 省エネルギー、再生エネルギー イクレイ日本 事務局長 内田東吾氏</p> <p>④ 交通 鎌倉市参与、プランテック・コンサルティング 顧問 加治慶光氏</p> <p>⑤ スマートな都市開発 Y-PORT センター・アドバイザー アルフォンゾ・ベガラ氏</p> <p>⑥ 防災・減災 シティネット横浜 事業課長 平田ケンドラ氏</p>
	<p><セッション2> 破壊的技術と都市開発</p> <p><世界銀行東京開発ラーニングセンター主催></p> <p>イントロダクション : 世界銀行東京開発ラーニングセンター シニアプログラムオフィサー ヴィクター・ムラス氏</p> <p>CPP 都市からの発表 :</p> <ul style="list-style-type: none"> 福岡市総務企画局企画調整部企画課 課長 藤本和史氏 神戸市企画調整局 医療・新産業本部新産業部新産業課 課長 多名部重則氏 北九州市環境局アジア低炭素化センター事業化支援担当 課長 村上恵美子氏 横浜市政策局政策部 政策課長 安達恒介 資源循環局政策調整部 3R推進課長 江口洋人
	<p><セッション3> SDGs ビジネスセミナー</p> <p>～SDGs・環境経営の視点を企業活動の本流に取り込む～</p> <p>スピーカー :</p> <ul style="list-style-type: none"> (公財)世界自然保護基金ジャパン (WWF ジャパン) 自然保護室気候変動・エネルギーグループ プロジェクトリーダー 池原庸介氏 イケア・ジャパン株式会社 IKEA 港北ストアマネジャー 野山和美氏 城南信用金庫 常務理事 上原秀生氏 横浜市温暖化対策統括本部 副本部長 奥野修平
12:00-13:15	ネットワーキングランチ

ASCC
ビジネス・マツ
チング・
ステージ
ブース展
示、セミ
ナー、マ
ツチング

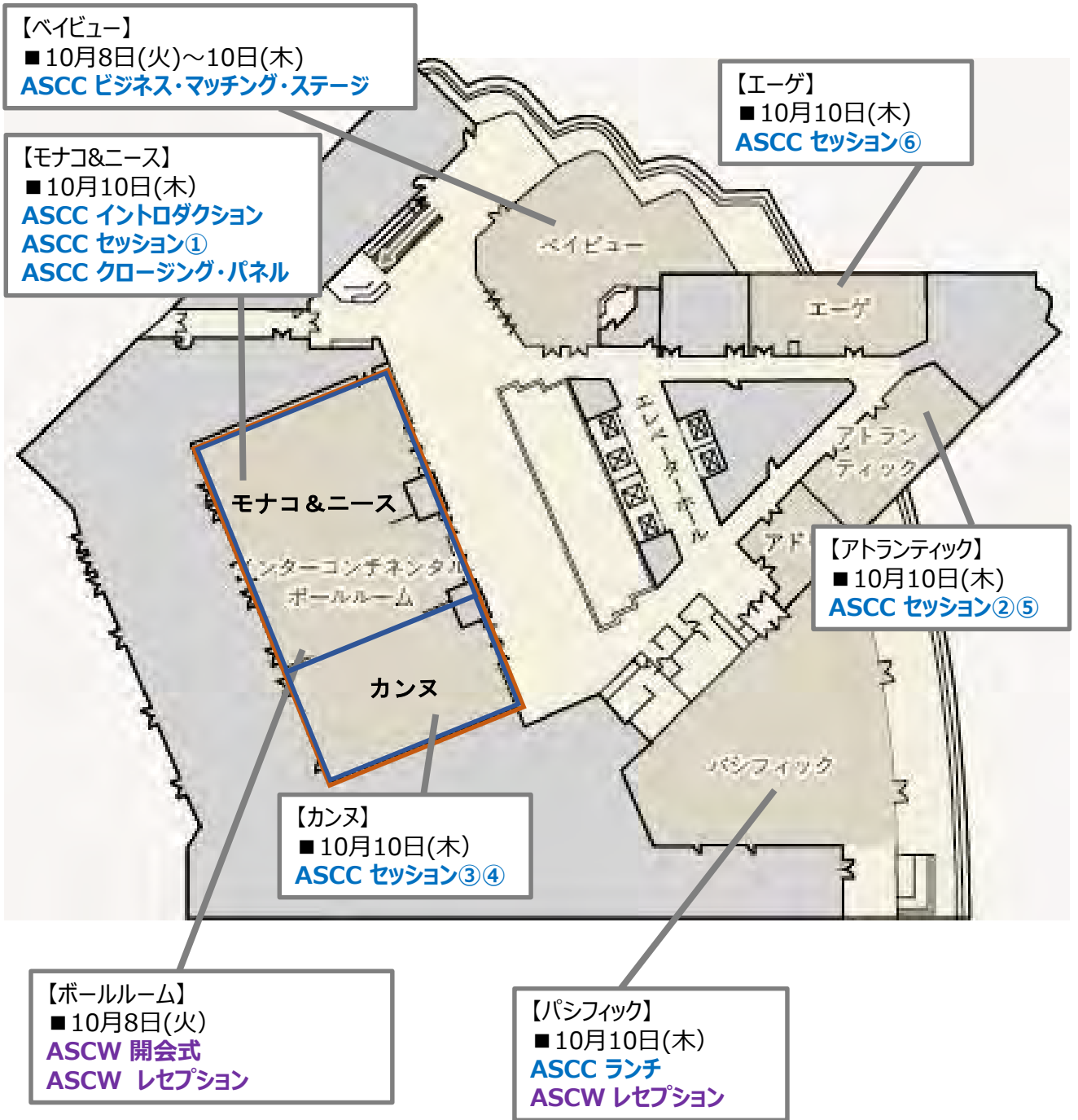
13:15-15:15	<p><セッション4> 都市課題解決に向けてーナレッジ・ハブに求められる役割 スピーカー：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アマタコーポレーション PCL チーフ投資 オフィサー レナ・ング氏 ・ 一般社団法人世界経済フォーラム第四次産業革命日本センター プロジェクト・スペシャリスト, IoT, ロボティクス・アンド・スマートシティ 平山雄太氏 ・ タイ・デジタル経済振興庁南部地域担当副局長 プラチャ・アサワテラ氏 ・ 世界銀行東京開発ラーニングセンター シニアプログラムオフィサー ヴィクター・ムラス氏 ・ アジア開発銀行 アーバン・デベロップメント・スペシャリスト ダニエラ・シュミット氏 ・ 横浜市国際局国際協力部長 橋本徹 <p>ファシリテーター： Y-PORT センター・アドバイザー アルフォンゾ・ベガラ氏</p>
	<p><セッション5> 効率的で効果的なインフラ計画とサービス提供のためのスマート・テクノロジー <アジア開発銀行主催> スピーカー：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ iTakuei Land Trust Board (TLTB) チェンジ・マネージメント・アンド・ スペシャルプロジェクト戦略企画 マネージャー レイジェリ・テイラー氏 ・ 慶応義塾大学 環境情報学部 教授 ワングリン・ヤン氏 ・ アジア開発銀行 プリンシパル・アーバン・デベロップメント・スペシャリスト サンジャイ・ジョシ氏 ・ 国土交通省 都市局 都市計画課 都市計画調査室長 筒井祐治氏 ・ 鎌倉市参与、ランテック・コンサルティング 顧問 加治慶光氏 <p>モデレーター： アジア開発銀行 アーバン・デベロップメント・スペシャリスト ジェ・バイ氏</p>
	<p><セッション6> 横浜ユースイベント 2019 ～スタートアップ・エコシステムの役割と可能性～ <横浜市立大学主催> 基調講演： アジア開発銀行研究所 能力開発・トレーニング・エコノミスト ピチャ・シリワナヌー氏</p> <p>コメンテーター：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ アジア開発銀行研究所 研究員 シュリヤス P. パール氏 ・ アジア開発銀行研究所 能力開発・トレーニング・エコノミスト ピチャ・シリワナヌー氏 ・ Slush Tokyo CEO 古川遥夏氏 ・ 横浜市経済局課長補佐 (成長戦略推進部新産業創造課担当係長) 斎藤信明 <p>ファシリテーター： シティネット横浜 事業課長 平田ケンドラ氏</p>

15:15-15:30	コーヒーブレイク
クロージングセッション (全体会議)	
15:30-17:00	Part1 <各セッションからの報告> Part 2 <パネルディスカッション> スピーカー： <ul style="list-style-type: none"> ・ 内閣官房イノベーション総括官 赤石浩一氏 ・ Y-PORT センター・アドバイザー メリー・ジーン・オルテガ氏 ・ タイ・デジタル経済振興庁 南部地域担当 副局長 プラチャ・アサワテラ氏 ・ Y-PORT センター・アドバイザー アルフォンゾ・ベガラ氏 ・ 一般社団法人スマートシティインスティテュート エグゼクティブアドバイザー 信時正人氏 ・ 世界銀行東京開発ラーニングセンター シニアプログラムオフィサー ヴィクター・ムラス氏 ・ アジア開発銀行研究所 副所長 キム・チュルジ氏
	モデレーター (Part 1 & 2)： Y-PORT センター・アドバイザー ビンドゥ・ロハニ氏
	横浜ユースイベント 2019 (セッション6) からの報告 学生スピーチ：横浜市立大学学生
	横浜宣言の発表 横浜市 国際局長 赤岡謙 写真撮影
17:30-19:00	ASCW レセプション

4日目: 視察ツアー 2019年10月11日(金)午前 ※ASCN+ASCC 共催

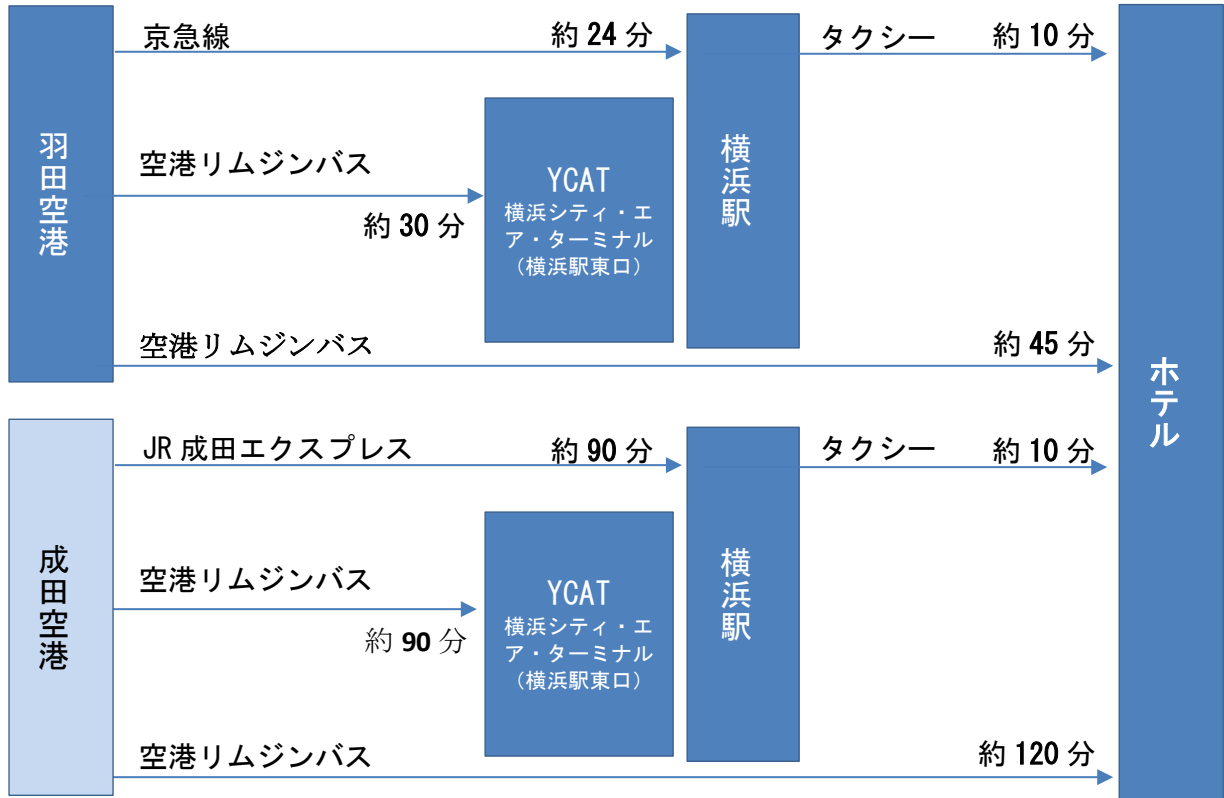
コースA	食品リサイクル・バイオガス発電工場（横浜市内：Jバイオフードリサイクル横浜工場）
コースB	快適で暮らしやすいまちづくり（横浜市内：港北ニュータウン）
コースC	イノベーション研究エリア（川崎市内：殿町キングスカイフロント）

ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテル 3F



会場

ヨコハマ グランド インターコンチネンタルホテル（横浜市西区みなとみらい 1-1-1）



【問い合わせ先】

横浜市国際局国際協力課 アジア・スマートシティ会議担当
ki-asc@city.yokohama.jp TEL 045-671-4703



第8回アジア・スマートシティ会議アプリはこちらからダウンロードできます。

第7回アジア・スマートシティ会議報告書

【動画】 <https://youtu.be/RdHj3kz2G0s>

【報告書】 https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kokusaikoryu/yport/smartcity/archive/7asc.files/7asc_report_jp.pdf

詳細については

横浜 ASCC

